

# Global Design Lecture & Seminar

**Global Design Lecture 14:55-15:50** [講演：日本語]

## 「インターネットサービスと法制度との確執の歴史と現在」

浅見 徹（大学院情報理工学系研究科・元教授）

ネットワークは、ハードウェアのネットワークを論ずる以前に、人をつなぐソフトウェアのネットワークがあり、ネットワークの設計においては、後者が帰趨を握っている。このため、ネットワーク技術は直接人間社会に働きかける特徴があり、またその進歩はしばしば法律的観点で問題のある、しばしば違法なサービスを生んできた。この講義では、その観点から、過去40年にわたる技術と法との相克の歴史を概観する。

**Global Design Seminar 15:50-16:40** [講演：日本語]

## 「社会の安全安心を支える画像認識」

佐藤 敦（NEC データサイエンス研究所・主席研究員）

社会の安全安心を支えるNECの画像認識技術を、実例を交えて紹介する。NISTベンチマークで世界トップを獲得した顔認証技術を始め、新興国での需要が高いオートバイ認識技術、群衆の振る舞いによって異常状況を検知する群衆行動解析技術、さらに、目視では判読できないほどの低解像度なナンバープレート画像を可読化する学習型超解像技術を紹介し、社会課題解決に向けた取り組みと、画像認識技術の今後の課題について述べる。

**4月18日（火） 14:55～16:40**

**工学部3号館2階 GCLラボ**

GCLプロジェクトインキュベーション機構 ([pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp](mailto:pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp))